

特別展

心のすみにいつまでも



みんが
白がいとこころに行こう
白が並んでいる後ろに並んで
皆が同じぞなにと
みよう
知ってはいるけれど

一入ぼっちの寂しがりや
水無月の花
夏の終わりに
美しくなった

「水無月の花」2016年

2026.6.23(火)～9.27(日)

※28日(月)展示替えのため休館

開館時間 午前9時～午後5時
休館日 第2・4月曜日(祝日の場合は翌平日)
観覧料 一般500円(400円) 小中学生300円(260円) 幼児無料
※()内は20名以上の団体料金。
※障がい者手帳等をお持ちの方とその介助者1名は観覧料の半額。
会場 芦北町立星野富弘美術館
〒869-5563 熊本県葦北郡芦北町湯浦1439-2
TEL/FAX 0966-86-1600

芦北町立

星野富弘美術館

特別展

心のすみにいつまでも

日常の何気ない出来事でも不思議と心に残る景色や言葉が人生にはあります。富弘さんは、そのような場面を詩画として描きました。それは、心のすみにいつまでも残るかけがえのない記憶なのです。富弘さんは詩画家になってから、ほとんどの日々を花と向き合って生活をしていました。それは、花と会話をしているようでもあり、過去の思い出を振り返る時間でもあったかもしれません。富弘さんの心にはいつまでも描いてきた花々が咲いていたことでしょう。

本展では、「ルリヤナギ」や「すかしゆり」など、富弘さんが日々描いた花々の作品を中心に特集展示します。



「ルリヤナギ」1998年



「すかしゆり」1979年



「老木」1985年

季節の常設展『夏・秋』

暑さを象徴するように夏には、色鮮やかな花や果実が私たちの目を楽しませてくれる一方、秋には涼しげな風とともに落ち着いた色合いの花や果実が咲き、実ります。

大輪の花火のように咲き誇る「ふうちょうそう」や秋風にそよぐ木々を描いた「老木」など、夏・秋をテーマとした作品を展示します。

【お知らせ】

●次回展覧会のご案内

開館 20 周年記念特別企画展「ただ一つのものを持って」

2026年9月29日(火)～11月23日(月)

本展では、開館 20 周年に伴い、富弘美術館(群馬県みどり市)協力のもと、書籍『ただ一つのものを持って』に収録されている作品を中心に特集展示します。

●富弘美術館(群馬県みどり市)情報

改修工事のため、臨時休館。

休館中は、「童謡ふるさと館」にて「臨時富弘美術館」を開館します。

どうして熊本県芦北町に星野富弘美術館？

休止されていた「星野富弘花の詩画展」が、1994年の熊本県立美術館での開催を境に再開されます。それが契機となり、1年後に「星野富弘詩画がある芦北ふるさとギャラリー」が芦北町に開設。以後、交流が続くなかで富弘美術館(群馬県みどり市)の唯一の姉妹館として、2006年に「芦北町立星野富弘美術館」が誕生。当美術館は、星野富弘の詩画作品を常設展示しています。皆様には、富弘さんの描く「いのちの尊さ・いのちの輝き」を感じていただければ幸いです。



星野 富弘 (ほしのとみひろ)

(1946年4月24日-2024年4月28日)

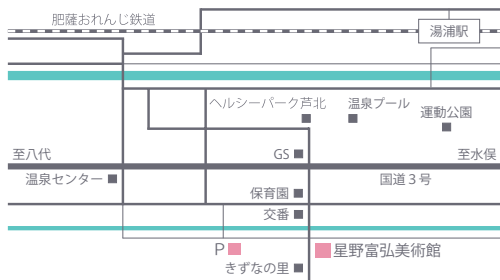
1946年、群馬県勢多郡東村(現みどり市東町)に生まれる。大学を卒業後、中学校の体育教師になるが、クラブ活動(器械体操)の指導中、模範演技で空中回転したときに誤って頭部から転落。頸髄を損傷し、首から下の自由を失う。入院中、口に筆をくわえて文や絵をかきはじめる。前橋で最初の作品展を開く。退院後、新聞等に詩画作品やエッセイの連載を始める。1982年、高崎で初の「花の詩画展」を開催。以降、全国各地や海外でも開催され現在も続いている。1991年、群馬県勢多郡東村(現みどり市東町)に富弘美術館開館。2006年、芦北町立星野富弘美術館開館。著書多数。

ミュージアムショップ

星野富弘『花の詩画集』をはじめ、その他書籍、絵はがき、詩画集カレンダー等さまざまな商品を取り揃えています。観覧料なしでご利用できますので、お気軽にお立ち寄りください。

美術館までのアクセス

○JR九州新幹線「新水俣駅」から肥薩おれんじ鉄道線で「湯浦駅」まで13分/湯浦駅から歩いて15分
○JR九州新幹線「新八代駅」から肥薩おれんじ鉄道線で「佐敷駅」まで55分/佐敷駅からタクシーで10分
○九州自動車道「八代IC」から南九州西回り自動車道「芦北IC」まで30分/芦北ICから15分
○南九州西回り自動車道「水俣IC」から「津奈木IC」まで5分/津奈木ICから15分



※美術館玄関前に、障がい者用駐車スペースがあります。
※バス等の駐車については、美術館までお問い合わせください。



芦北町立

星野富弘美術館

〒869-5563 熊本県葦北郡芦北町湯浦 1439-2

TEL:0966-86-1600 FAX:0966-86-1600

<http://www.hoshino-museum.com>

(姉妹館) 富弘美術館・群馬県みどり市東町草木 96 TEL:0277-95-6333 FAX:0277-95-6100